

## 畠山重忠公顕彰の推進について

### 1. 目的

現在放送中のNHK大河ドラマ「青天を衝け」では、郷土の偉人、渋沢栄一翁が大きく取り上げられ、栄一翁の顕彰、栄一翁ゆかりの歴史資源の発掘や、それらを素材とした地域活性化が進められている。そして、令和4年の大河ドラマ「鎌倉殿の13人」では、深谷出身の畠山重忠公が重要な人物として登場するため、武勇の誉れ高く、清廉潔白で、武蔵武士の鑑と称された畠山重忠公の人物像を広く知ってもらい、深谷をPRする好機である。渋沢栄一翁顕彰と地域活性化の取り組みにより構築された土台の上にさらに積み上げる形でこれと連携して、郷土の英雄である畠山重忠公顕彰を推進し、重忠公ゆかりの歴史資源や関連する地域資源の発掘や、それらを素材とした地域活性化を進める。また、そのゆかりの地を守り伝え、重忠公が生きた時代を学ぶことで、ふるさと深谷を深く知り、郷土愛を育むことにつなげる。

### 2. 現状

これまでも重忠公をテーマにした講座などを行ってきたが、畠山重忠公を広く知ってもらうための事業を検討している。事業を効果的に行うため、渋沢栄一政策推進課との連携のもと、文化振興課と関係各課（商工振興課、協働推進課、生涯学習スポーツ振興課）で担当者会議を設け、情報の共有と事業の連携・推進のための協議を行っている。また、協働推進課が主宰する深谷市シティプロモーション情報戦略会議で全庁的な情報共有を図るとともに、川本公民館や畠山重忠公顕彰会との連携も進めているところである。

### 3. 顕彰事業の概要

#### (1) プロモーション事業

市内外に向けた積極的な情報発信を行い、畠山重忠公の周知・浸透を図る。

(主な取組)

- ・のぼり旗・横断幕の作成
- ・キャラクターデザインの作成
- ・ミニのぼり旗・PRロゴの作成
- ・キャラクターデザインやPRロゴを用いた商品開発の促進

#### (2) 地域活性化、生涯学習事業

ふるさと深谷を深く知り、郷土愛を育むため、学校教育及び生涯学習において、重忠公の人物像とその生きた時代について学ぶことのできる機会を提供する。併せて、地域の歴史や魅力を再発見するため、関連する地域資源の洗い出しを行う。

(主な取組)

- ・小中学校への教材配布と活用
- ・献花式の開催
- ・パネル展示・歴史講座・シンポジウムの開催
- ・パブリックビューイング+ミニ講座の開催

### 4. 協議事項

(1) 市全体で畠山重忠公の顕彰を進めるために

① 渋沢栄一政策との連携

② 施設の整備、活用

③ 他自治体との連携